

鐵道國有法案件一特別委員會議事速記錄第四號

明治三十九年三月二十四日(土曜日)午後一時三分開會

○委員長(侯爵黒田長成君) 是ヨリ前會ニ續イテ開會イタシマス、前會ニハ第五條ヨリ第十條マテラ問題ニ供シマシタ、其部分ニ於テ御質問ガゴザイマスナラバ此際御質問ヲ願ヒマス

○桑田熊藏君 第六條ノ第二項ニ付テ御尋ラシタノニアリマスガ、此「鐵道建設規程ニ依リ期限内ニ改築若ハ改造ヲ爲ササル場合ニ於テハ其ノ補修、改築又ハ改造除ニ要スル金額ハ前項ノ例ニ依リ買收價額ヨリ之ヲ控除ス」斯ウ云フ法文ニアリマスガ、此改築若ハ改築ヲ爲スニ當リマシテ此鐵道ノ買收前ニ之ヲ爲シマスト云フト、其場合ニハ建設費ノ中ニナリマスカラ、從ツテ額面價額ニ依ル公債が下付ニナルト、然ルニ此買收前ニ之ヲヤリマセヌト云フト其金額ハ時價ニ依ル公債證書ノ額ニナル譯ニアリマスガ、是ハドウ云フ意味デゴザイマセウカ、チヨヅト政府委員ノ御意見ヲ伺ヒマス

○政府委員(山之内一次君) 唯今桑田君ノ御問ニ御答イタシマス、是ハ豫テ建設規程ニ依リマシテ期限ヲ付シマシテ、ソレノド命令ガシテアリマス、斯ウ云フモノハ何年内ニ改良……改築シロト云フ、……ソレデ期限ヲ付シマシテモ督促ヲ致シマシテモ、マダ改築若ハ改築ヲ急シテ居ルモノモアリマス、ソレテ其期限内ニヤラナイモノハ、其會社ガヤラナケレバナラヌ性質ノモノデアリマスカラ、ソレヲ政府が代ツテヤリ得ルダケノ金ヲ取ルト云フ意味ニ外ナラヌノデアリマス、ソコテ其改築イタシマスルニ必要ダケノ實際ノ額ヲ得ラレナケレバナラヌカラ、ソコデ此買收價額カラ……「前項ノ例ニ依リ」ト云フノハ一項ノ公債券面金額ニ換算シタ額デゴザイマスナ、……ソレヲ買收價額カラ控除スル、斯ウ云フノズ

○桑田熊藏君 サウ致シマスルト會社ガ買收前ニ改築若ハ改築ヲ盛ニ致シマスルト云フト、ソレダケハ會社ノ利益ニナルノアルカラ、サウスルト會社ハ儲カルガ、政府ハ隨分大キイ損失スル譯ニナルト思ヒマスガ……

○政府委員(山之内一次君) 盛ニスルト申シテモ是ハ範圍ガ定マッテ居ルノアリマス、是ミダケト云フモノガ命ジテアリマスカラ、其命ジテアルダケニ限ルノデ、大變宜シイ所ノ會社ハ成ルホド割合ガ宜クナリマセウ、併ナガラ惡イ會社ハ惡クナル、併ナガラ是ハ善クッテモ惡クッテモ其期限内ニヤラナケレバナラヌ性質ノモノデアリマスカラ、期限内ニヤラセレバソレテ宜イ積リデアリマス

○子爵曾我祐準君 チヨヅト唯今ノ桑田君ノ御問ノコトニ付テ御尋イタシタウゴザイマスガ、確實ナ敷ラ御尋ネ申スコトハ無理デゴザイマセウガ、各會社ニシテ此期限内ニ此規程ニ從フダケノ改築若クハ改築ヲシナイモノガ餘程アル御見込デゴザイマスカ、如何デゴザイマス

○政府委員(山之内一次君) ソレハ今曾我サンノ御話ノヤウニ確實ト云フコトハムツカシイカモ知レマセヌガ、大體調ベマシタモノガ、茲ニアリマスルカラ……總額ヲ申上ゲマスカ、各會社ゴト御入用デスカ

○子爵曾我祐準君 會社ハ澤山ゴザイマスカ、……會社ゴト開キマセウ、御面例デスケレドモ……

○政府委員(山之内一次君) 建設規程ノ改築若ハ改築期限ヲ経過シテ居リマス所ノ工事が、日本鐵道が四万六千四百八十一圓、山陽鐵道が六万七千六百二十二圓、甲武鐵道が一万六千三百五十六圓、關西鐵道が四万六千七百八圓、京都鐵道ガ一千百九十七圓、阪鶴鐵道が二千二百十一圓、ソレカラ北越鐵道が三百七十一圓、西成鐵道が一百七十六圓、九州鐵道が六千五百四十九圓、北海道炭礦ガ一万七千五百七十圓、參宮鐵道が九百八十圓、總武鐵道ガ一万五千三百四圓、房總鐵道ガ百七十九圓、德島鐵道が四百二十圓、南海鐵道ガ二百八十四圓、川越鐵道ガ三千二百七十圓、成田鐵道ガ二千二百七十八圓、中越鐵道ガ三百四十圓、豐川鐵道ガ一万六千四百六十七圓、高野鐵道ガ一万二千六十一圓、ソレカラ尾西鐵道ガ百七十圓、豆相鐵道ガ六万千四十圓、近江鐵道ガ千四百四圓、中國鐵道ガ七万九千二百三十圓、河南鐵道ガ十万四百十圓、東武鐵道ガ六百二十圓、水戸鐵道ガ三百六十一圓、之ヲ合計イタシマスルト云フト五十万千七十三圓

○子爵曾我祐準君 尚續イテ御尋ネシマスガ、ソレハ各種ノモノニ涉シテ居リマスカ、或ハ重モニ線路デアリマスカ、車輛、線路、兩方籠メテゴザイマスカ

○政府委員(山之内一次君) 車輛ト線路兩方籠メテ……

○子爵曾我祐準君 ゴザイマセヌ

○委員長(侯爵黒田長成君) ソレデハ第十一條ヨリ終マテ問題ニ供シマス

○下鄉傳平君 チヨヅト念ノ爲ニ伺ヒタイデスガ、此第十五條ノ二項ニ「前項ノ場合ニ於テ利率ニ云々トアリマス、「利率、募集ノ方法、規約、据置年限及償還年限ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム」利率ハ命令ヲ以テ定ムトシテアリマスガ、此前ノ第十二條ヲ見マスト云フト、五分利付公債ヲ渡スト明記シテアリマス、是ハ矢張リ五分利付デ渡スノデセウカ、又何カ變動ガアルダラウト思ヒマスガ其邊ヲ伺ヒマス

○政府委員(山之内一次君) コノ此度買收イタシマス其公債ハ第十二條ニアリマスル通り五分利付ノ公債證書ヲ渡ストアリマスガ、此十五條ノ方ハ其公債、ソレカラ又會社ノ負債ヲ承繼イタシマスルカラ、サウ云フ其債務ノ整理ニ必要ナル額ヲ限度トシテ公債ヲ發行スルコトヲ得トアリマスガ、整理上ノ必要ノ爲ニ他カラ公債ヲ募ルトカ、何トカ云フ場合、或ハ整理上必要ガアル時ハ四分ノ公債ヲ募ルコトモアリマセウシ、ソンナヤウナ爲ニ此利率ガ別ニナリマシテ、アトノ整理ノ爲ノ公債デスカラ、今度買收價格トシテ……代價トシテ與ヘル所ノ公債トハ違ヒマス

○下鄉傳平君 違ヒマスカ

○政府委員(山之内一次君) ハイ

リマスガ、此會社殘餘財產ト申シマスノハ買收代價トシテ會社が政府カラ受取ッタ金ノ内カラ、政府が承繼シナイン所ノ義務ヲ仕拂フタ其殘金ト云フ意味デアリマスカ、或ハ買收代價ニ拘ラズ此會社全體ノ清算後ノ殘餘財產ト云フ意味デアリマスカ

○政府委員（山之内一次君）唯今桑田君ノ御尋ねは是ハ桑田君ガ御承知デアルト思ヒマスガ、商法ニアリマスル所ノ法律語ニナツテ居リマス、殘餘財產ト云フコトハ商法デ實ハ明白デアラウト思フノトデゴザイマス、無論政府が繼承スルコトハ別デアルト云フコトハ明白ノコトデアラウト自分ハ信シマス

○下鄉傳平君 唯今私が御尋ネシタコトモウ一應伺ヒマス、此「前項」場合ニ於アトゴザイマス、此「前項」場合ニ於テト云フコトハ、第十五條ノ本文ヲ云フコトデハゴザイマセヌカ、サウスルト云フト此第十四條ノ「政府ハ鐵道買收ノ執行ニ必要ナル額ヲ限度ト

シ公債ヲ發行ス」斯ウシテアリマスカラ、鐵道ヲ政府が買收ラスル「公債ハ之ニ當ルヤウニ見エルデスガ……

○政府委員（山之内一次君） 第十五條ノ方ハ此度直接買收イタシマスル所ノ公債ハ含ンデ居リマセヌノデゴザイマス「政府ハ前條ニ依リ發行シタル公債ト云フノハ即チ此十四條ノ「政府ハ鐵道買收ノ執行ニ必要ナル額ヲ限度トシ公債ヲ發行ス」是が即チ前條ニ依リ發行シタ公債ナンデ、其公債ヲ整理スル詰リ整理公債デスナ、其公債ヲ整理シ、又引受ケマシタ所ノ負債ヲ整理スル爲ニ他ニ公債ヲ募ル場合ガアラウト思フ、其場合ノコトヲ是ハ指シタノデアリマス

○下鄉傳平君 詰リ借替ヘルコトデアリマスナ

○政府委員（山之内一次君） 詰リサウ云フ場合モゴザイマス

○桑田熊藏君 會社殘餘財產ノ分配ノコトヲ尙伺ヒマスガ、買收代價ヲ株主ニ分配シマス時ニ當リマシテハ端數が餘ホド生ジテ來マス、即チ買收代價五十圓未満ノ場合ニハ之ヲ五十圓ニシテ政府ハ交付ニナリマス、然ルニ會社が株主ニ分配スル時ニ當ラテハ餘ホド端數が出來テ來ル、此端數ト云フモノハ無論公債ヲ以テ分配ハ出來マセス、スルト矢張リ公債ハ之ヲ賣シテ金ニシテ分配センケレバナラストト云フ時ニ、會社ハ公債ヲ受取テハ居ルケレドモ、之ヲ賣拂フ爲ニ多クノ場合ニ於テ先づマア損ガアル、其損害ト云フモノハ、是ハ會社ノ負擔ニナルヤウニ此法案ノ解釋上ナリマスカ、左様ニ考ヘテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員（山之内一次君） 政府ノ考ヘテハ御話ノ通リニ公債ヲ賣ル場合ガアラウ

ト思フノデゴザイマス、モウ一パイ公債デヤリ得ルナラバ公債デヤリマスガ、併ナガラドウシテモ天然ニ出來ナイ場合ハ公債ヲ賣シテ端數ヲヤロヨリ外ニ仕方ガ無イト云フコトハ已ムヲ

得ナイト思ヒマス、其時分ニ金ニ致シマスニハ即チ公債ハ時價ニ當ル所ノ金デアルノデ、公債ノ割合ト矢張リ同ジコトニナリマスカラ、損トカ得トカ云フコトハ政府ノ方デハ認メテ居リマセヌノデアリマス

○子爵曾我祐準君 チヨット唯今ノ桑田君ノ問ニ對シマシテノ御答ハ、ハッキリシマセヌガ、株主ト云フモノハ何千人モアリマス、ソレニ配當シマス所ノ端數ハ公債デハイカヌカラ現金デ渡ス、其現金ハ政府ノ方デ株券……公債額面ハ五十圓が最少ナモノデアリマスカ

ガ、五十圓以下ノ端金ハ現金デ御渡シニナル、斯ウ云フコトデゴザイマスカ

○政府委員（山之内一次君） 政府が渡ストカ云フ意味デハナイノデ、政府ハ會社ト云フ法人ヲ以テ法人トノ間ニ即チ買收代價ヲ拂フノデアリマシテ、ソレカラ會社ト株主トノ關係ハ此第四條ニモ書イテアリマス通リ政府ハ其權利義務ヲ繼承イタシマセヌノデ、會社ノ處分ニナルノデゴザイマス、サウシテ會社ノ處分デハアリマスケレドモ、公債デヤルノデアリマスカラ、株主ガ公債ヲ拒ムコトノ無イヤウナ爲ニ公債證書ヲ以テシテヤラナケレバナラスト云フコトヲ法律デ規定シタノデ、サリナガラ公債デドウシテモ渡シ得ナイ、例ヘ五十圓ガ一番終ヒデアリマスカ、二十五圓ガ一番終ヒデアリマスカ、ソレハ其時ニ都合デアリマスガ、其端數ニナシテ割切レマセヌモノハ賣却ラシテ分配イタスヨリ外ニ仕方ハ無カラウト思ヒマス

○子爵曾我祐準君 ソレハ誰が賣却イタシマス
○政府委員（山之内一次君） ソレハ清算人ノ仕事デアリマス

○子爵曾我祐準君 ソレガ爲ニ捐ガ出マスコトハアリマセヌカ
○政府委員（山之内一次君） 損ト云フ意味ガ少シ自分ニハ分ラヌノデゴザイマス、唯公債ノ價ト時價ト變ルケデ、公債ヲ持ツテ居ルノト現金ヲ持ツチ居ルノト、額面ト現金ト時價ニ依シテ違フト云フ意味デアリマシテ、損得ト云フ意味ハ自分ハ認ムベキモノデ無イト思ヒマス

○子爵曾我祐準君 兹ニ一万圓ノ分配ヲスル爲ニ一万何千圓カノ公債ヲ賣タトシマス、サウシテワレラ分配シテ見マスレバ、其中ニソレダケ足ラヌヤウニナラテ來ハシマセヌカ、金高ガ……公債ノ時價が狂ッタラ其差ハ誰が出シマス

○政府委員（山之内一次君） ソレハ公債ノ代リニ現金ガ出ルダケノ話デアリマシテ、公債ノ時價デアリマスカラ、若シ公債ノ時價ガ百圓ノ券面ガ九十五圓デアリマシタラバ、即チ金ニスルト百圓ト九十五圓トが同シ値打ニナラウト思ヒマス

○子爵曾我祐準君 十一條ヲドウソ平シタク一通り御説明ヲ願ヒタウ存シマス
○政府委員（山之内一次君） 十一條ハ其解散ヲ致シマシタ時分ニ取締役が登記ヲスルト云フコトガ當リ前アリマス、併ナガラ事實ニ依リマスト云フト往々此登記ノヤリ方ヤ何カニ手違ヒラ生ジタリ致スコトガ事實ハ往々アルノデゴザイマス、ソレデ此度強制デ買收スルノデアリマスカラ、サウ云フ間違ガ無イ爲ニ主務大臣ガ登記所ニ向シテ登記ヲ囑託シテヤル、斯ウ云フダケノ意味デアリマス

○子爵曾我祐準君 解散ノ登記ヲシテ終リマスレバ、會社ハモウ會社デナイヤウニナリマセウケレドモ、解散ヲシテ仕舞ヒマシテモ未ダ會社ハ殘リマスカ
○政府委員（山之内一次君） ソレハ商法ノ規定ニ依リマスコトデ、本員モ必シモ曾我サン以上ニ知シテ居ルト云フ譯デハゴザイマセヌガ、併ナガラソレハ本員ノ記憶シテ居ル所デハ、解散ヲ致シマシテモ清算事務ノ範圍内ニ於アハ會社ハ尙ホ存立スルモノト看做スト云フ明文ガアルヤウニ記憶シテ居リマス

○子爵曾我祐準君 會社ト稱シ得ルデゴザイマセウカ、私ハ商法ハマルデ知リマセヌガ、テハ尙ホ存在スルモノト看做スト斯ウ云フ……

○子爵曾我祐準君 矢張リ會社ト申シ得ルデゴザイマセウカ、ドウデセウ

○政府委員(山之内一次君) ツレハ人々ノ解釋ニ依リマセウガ、清算ノ目的ノ範圍内デハ會社ト言ヘヤウト思ヒマス

○男爵佐野延勝君 十二條ノ一項デゴザイマスガ「主務大臣ノ認可ヲ受ケ之ヲ株主ニ配當スルコトヲ得」トアリマスガ、是ハ主務大臣ノ認可ヲ必ず受ケル必要ガアリマセウカ、衆議院ノ速記録ナドヲ見マスト大藏大臣ノ説明ニハ株券が公債ニ變ハルダケノ話アル、即チ株券ノ配當ハ公債ノ利子デアル、然ラバ十二條ノ第一項ノ決算期毎ニ會社ニ交付ニナシタノハ即チ株金ノ利益ト同シャウナモノニアリマス、然ラバ會社ハ之ヲ受領シタナラバ其利子ヲ株主ニ配當スルニハ認可ヲ受ケル必要ハ無カラウカト思ヒマス、如何ナモノデゴザイマスカ、必要ノアルト云フ理由ハドウ云フモノデゴザイマセウカ

○政府委員(山之内一次君) 唯今ノ御尋ネハ必要デアラウトカ無カラウトカ云フコトデアリマスレバ、御意見ニナルヤウナモノニアリマスガ、政府ノ方デ考ヘマス所デハ、丁度御尋ネノ通りニ營業カラ出タ利益ト同シャウナ性質テアラウト思フノデゴザイマス、ソレデ正當ナ方法デ之ヲ分配セヤウト云フ積デアリマスケレドモ、是ハ第三者ヲ多少保護スル必要ガアルト認メマシタ爲ニ主務大臣ノ認可ヲ受ケテ配當スルコトガ出來ル、間違ヒノ無イコトデアリマセウケレドモ、單ニ交付シ……之ヲ株主ニ配當スルコトヲ得」トシテ置キマスト或ハ過ツテ大變負債ノ多イ所トカ、他ニ債權者ヤ何カアリマスルト其債權者ヤ何カヲ抛ツテ置イア、サウシテ之ヲ悉ク株主ニ分配スルト云フヤウナコトハ間ニハ無イコトデモ無カラウト思ヒマスノデ、サウ云フヤウナ第二者ヲ多少保護スル精神カラ是ハ這入ツテ居ルノデアリマス

○男爵佐野延勝君 主務大臣ノ認可ヲ受ケルノガ第三者ヲ保護スル意味ダト云フコトハ少シ了解シ兼ネマスガ、清算人ナルモノハ矢張リ株主ガタシカ投票シテ、サウシテ信用アル者ヲ清算人ト致スト自分ハ存シテ居ル、ソレカラ又他ニ借用ガアルトカ何トカ云フ御話アリマスガ、會社ノ借用ハ政府ガ之ヲ繼承シテ居ルノデ、ソンナモノハ殆ド無イ苦デハゴザイマセヌカ

○政府委員(山之内一次君) 御承知ノ通リ鐵道ニハ此勸定ガ四ツニ分レテ居リマス、資本勸定、收益勸定、積立金勸定、ソレカラ雜勸定、此四ツニ分レテ居リマシテ、此資本勸定ニ屬シマス所ノモノハ無論政府ガ引受ケマスケレドモ、此收益勸定ニ屬シマスル所ノモノヤ、積立金勸定ニ屬スル所ノ權利義務ハ繼承イタシマセヌ、ソレハ第四條ニ書イテアリマス、ソレデ收益勸定ナドニ付キマシテ矢張リ權利義務ノ關係ガ澤山アルノデゴザイマス、ソンナ關係ナドニアリマスカラ、如何ナルモノニアリマス、外ニモアルコト、思ヒマスハ無イノデアリマス、外ニモアルコト、思ヒマス

○男爵佐野延勝君 然ラバ外ニモアルモノト云フコトハ了解シマシタガ、サウスルト恰モ主務大臣ハ之ヲ拒否スルノ權ガアルノデアリマスカ、取りモ直サズ從來ノ社長ノ職務ヲ行フヤウナモノニアリマスガ、サウスルト平生清算人ヲ置イテアル會社ニ向ツテハ始終其内部ノコトニマデ監督ヲサレテ、サウ云フコトハ認可ヲ受ケルトカ或ハ是ハ認可スベカラザルモノ、認可スルモノト云フニ分レテアリマセウカ、ソコラノ後繼ニ當ルガ爲ニ謂ハユルモノ、主務大臣トアレバ遞信大臣ニアリマセウカ、監督ナドハ始終出ラレルモノニアリマセウカ、

其點ヲ一ツ……

○政府委員(山之内一次君) 其監督ノヤリ方ノ寛嚴ヲ今私ハ事實ニ依リテ御話スルコトハ出來マセヌノデアリマスガ、是ニ「主務大臣ノ認可ヲ受ケ」ト云フノハ先刻モ御話シマシタ通り債權者ナドノ第三者ヲ保護スル意味モアリマスルノデ、實ハ清算中ニ分配スルト云フコトハ商法ニ於テハ出來得ナイノデアリマス、清算ガ終シテ殘餘財產ト云フモノガ、スッカリ定マラナケレバ分配ノ出來ナインガ普通ノ商法ノ規定ニナシテ居ルヤウニ覺エテ居リマス、此度ノヤリ方ハ買收シタ後ニ一箇年以内デ公債ヲ渡ストアリマスカラ、幸ニシテ直チニ公債ヲ渡スコトガ出來タ時分ニハ此期限ハ無イ譯デアリマスケレドモ、若シ一箇年ノ最極度マテ行キマスト、少ナクモ決算期ガ三ツ位アル譯デアリマスカラ、其間今マテ半期ニ配當ヲ得テ居シタモノが得ラレヌト云フコトニナシテハ甚ダ氣ノ毒ナ譯デアリマスカラ、ソレヲ救濟スル爲ニ法律ニ於テ特例ヲ設ケマシタノデアリマス、特例ヲ設ケマシタニ付テハ其會社ニ關係ヲ持シテ居ル第二者モ多少保護シテヤラヌナラヌト云フ 必要ヲ認メマシテ書イタ譯デアリマス

○男爵佐野延勝君 第十五條ノ中デ、モウ一ツ政府委員ニ伺ヒタウゴザイマスガ、十五條ハ少シ自分ハ解釋ニ苦ミマスカ、チヨット茲テ讀ミマスガ「政府ハ前條ニ依リ發行シタル公債」ト是マデガ一ツ、ソレカラ「及」トアツテ「第四條ニ依リ承繼シタル債務ノ整理ニ必要ナル額ヲ限度トシ公債ヲ發行スルコトヲ得」ト、サウスルト是ハ政府ハ前條即チ十四條ニ依リテ發行シタル公債ト云フガ一ツデスガ、若シ前條ノガ無ケレバ「第四條ニ依リ承繼シタル債務ノ整理ニ必要ナル額ヲ限度トシテ發行スルコトヲ得」ト、是デ宣イノデアリマスカ、是ハ持シテ行シテ十五條ノ一番先キノ所ニ斯ワアルト前條ニ依リ發行シタル公債ヲ發行スルコトヲ得ルト云フヤウニ思ハレマスガ、是ハ餘り拘泥シタヤウナ讀ミ方デアルガ、チヨット讀ミニクイカ、是ハドウ云フコトカ、一ツ御説明ヲ……

○政府委員(山之内一次君) ソレハ斯ウ云フ意味デス、政府ハ前條ニ依リ發行シタル公債ノ整理ニ必要ナル額ヲ限度トシテ公債ヲ發行スルコトヲ得ル、御話ノヤウニ第十四條ニ依リ發行シタル公債ノ整理及第四條ニ依リ承繼シタル債務ノ整理、此「整理」ト云フ所ニ掛シテ來ルノデ詰リ「ノ整理ニ必要ナル」ト云フカラ下ハ此前條ニ依リ發行シタル公債ト、四條ニ依リ承繼シタル債務ト云フ、此一ツヲ承ケテ來ル文章ニナシテ居ル積リデアリマス

○男爵佐野延勝君 此「整理」ト云フノガ前ニモ付クノデスカ

○政府委員(山之内一次君) サウデス

○桑田熊藏君 先刻御尋イタシマシタ會社ノ殘餘財產ノ分配ト云フコトニ付キマシテ清算ヲシテ残部ノ全額アル、ト云フト其中ニハ色ニナ會社ノ勘定ガアル、積立金總テ清算ヲシテ残部ノ全額アル、コンナヤウナモノモ矢張リ殘餘財產ノ中ニ這入ツテ居ル、サウシマストサウ云フ財產ノ分配マデ矢張リ公債證書ヲ以テスルトスウ云フコトニナルノデスカ、即チ公債證書ヲ以テスル、斯ウ云フコトニナルト思フガ、サウデスカ

公債證書ヲ以テス」トアリマスカラ、其公債證書ヲ以テシタノイ以外ノモノハ、即チ前項ノ公債證書デアルノデスカラ、ソレハマルデ別グラウト思ヒマズ
○伯爵德川達孝君 少シ御尋ネ申シタノデスガ、少シアトヘ戻リマスガ、戻ツテモ宜シウゴザイマスカ

○委員長(侯爵黒田長成君) 宜シウゴザイマス

○伯爵德川達孝君 昨日チヨット御尋ネ申サウト思ヒマシタガ、皆サンカラ續々御質問が出て、ツイ伺フ機會が無カツタノデ甚ダ後レマシタガ、第一條ノ中ニ買收サルベキ會社ノ名前が列記シテアリマス、第一回ノ委員會ノ時ニ曾我子爵カラ御尋ノアツタ時ニ御答ガアツタヤウデスガ、ソレハ唯第一條ノ解釋ニ關係ノコトバカリ思ヒテ居リマシタガ、私ノ御尋ネ申シタノハ此中ノ成田鐵道、上武鐵道、豆相鐵道ナドト云フ小サイ鐵道會社ハ第一條ノ、昨日議論ノアツタ但書ノモノダラウト思ヒマスルガ、矢張リ皆買收ナサル御考ヘデスカ、ソレヲ伺ヒタイ

○政府委員(仲小路廉君) 第二條ニ掲ゲマシタモノハ總テ買收シマスル考デアリマス
○伯爵德川達孝君 此間ノ曾我子爵ヘノ御答デハ是ハ「一地方ニ限ツタモノダラシテ此第一條ノ取除ケニナルト云フヤウニ伺ヒマシタガ、假令一地方ノモノデモ矢張リ買收ナサルト云フノデスカ、念ノタメニ伺ツテ置キマス

○政府委員(仲小路廉君) ソレハ昨日モ屢々申上ゲマシタ通リニ第一條ノ中ニ一地方ノモノモ這入りマスルト云フ積リデアリマス

○伯爵正親町實正君 二條ノ御尋が出マシタカラ序ニ私モ一ツ伺ツテ置キタイ、二條ノ第二項ニ「前項ニ掲ケサル私設鐵道株式會社ニシテ本法發布ノ日ニ於テ未タ運輸ヲ開始セサルモノモ亦前條ノ規定ニ準シテ之ヲ買收スルコトヲ得」トアリマスガ、唯今マダ運輸ヲ開始シナイ鐵道ト云フモノガ現在ドコカニゴザイマスデスカ、アレベドレ程アリマスカ

○政府委員(仲小路廉君) 是ニ當リマスモノガ今日デハ横濱鐵道ト、ソレカラ備後鐵道

○子爵曾我祐準君 チヨット序ニ伺ヒマスガ、横濱鐵道ヤ備後鐵道ハ性質ハドウナリマス、一地方ノ性質ニ屬シマスカ、又ハ左様テナイ方ノ國ノ所有トナルベキモノノノ方ニ屬シマスカ

○政府委員(山之内一次君) 本員ノ信ジマスル所デハ兩方トモ一地方ノ交通ヲ目的のトスル鐵道デハナイカト思フノデアリマス

○子爵曾我祐準君 横濱鐵道ト申シマスノハ八王子カラ横濱ヘ行クノト心得テ居リマスガ、ソレテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(山之内一次君) 八王子カラ神奈川ヘ行クト云フコトニナツテ居リマス

○子爵曾我祐準君 ソレデドウシテ一地方デゴザイマセウ甲州ノ方ヘ通ツテ居リマスガ……

○政府委員(山之内一次君) ソレハ人々ノ見様ニ依リマセウガ、本員ノ考ヘマス所デマスガ、ソレテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(山之内一次君) 八王子カラ神奈川ヘ行クト云フコトニナツテ居リマス

○子爵曾我祐準君 ソレデドウシテ一地方デゴザイマセウ甲州ノ方ヘ通ツテ居リマスガ……

○政府委員(山之内一次君) ソレハ人々ノ見様ニ依リマセウガ、本員ノ考ヘマス所デハ甲州カラ出マシテ横濱ニ行キマスニハ、即チ此度買收シマシテ八王子カラ甲武鐵道ヲ經テ日本鐵道ノ一部ヲ經テ、サウシテ東海道鐵道ノ一部ヲ經テ行ク、是ガ一ツ其幹線

ニナリマスノデアリマシテ、此度ノ横濱鐵道ハ單ニ八王子カラ神奈川ニ至リマスル間ノ地方的ノ鐵道ト認メルノデアリマス

○伯爵德川達孝君 マダドナタカ御質問ガゴザイマスカ、御質問ガゴザイマスルナラバ控ヘマスガ、御質問ガゴザイマセヌラバ一言申シタウゴザイマスガ、如何デゴザイマセウカ

○桑田熊藏君 マダゴザイマス

○伯爵德川達孝君 左様デ……

○桑田熊藏君 附則ノ第一項ニ「明治三十九年二月一日以後ニ於ケル貯藏物品ノ購入、建設費ニ増加ヲ生スヘキ施設及債務ノ負擔ニ付テハ主務大臣ノ認可ヲ受クヘシ」ト斯ウ云フ明文ガアリマス、此法律ハイツ議會ヲ通過シテ發布ニナルカマダ分ラナイ、假リニ是ガ來月ノ初メカ或ハ今月ノ末ニ假ニ議會ヲ通過シテ法律ニナルト斯ウ假定イタシマシテモ一日ハ即チ既往デアル、其既往ノ事實ヲ此法律ヲ以テ取締ルト云フコトハ如何デゴザイマスカ、既往ニ遡ラズト云フガ法律ノ原則ダト我ミハ固ク信ジテ居ルニモ拘ラズ、本法ハ既往ニ遡ルノ法律ヲ作ルノデアルカ、政府ハ既ニ本法ニ依シテ特許年限ノアルニモ拘フズ強制買收ヲヤラウト云フ位ニマデ思ヒキタ大膽ナ法案デアリマスカラ、矢張リ法律ノ原則ヲ破ダテモ差支ナイト云フ御考デアリマセウカ、併シ既往ニ遡ラナイト云フ法律ノ原則ハ是ハ恐ラクハ現時ノ政府ト雖モ破ルベカラザル原則デアツテ、之ヲ破ダナラバ將來ノ立法上ニ非常ノ影響ヲ與ヘルモノト考ヘテ居リマス、然ルニ此原則ヲ破ダテモ恬トシテ顧ミニナイト云フコトハドウ云フコトデアリマセウカ、伺ツテ置キマス

○政府委員(仲小路廉君) 此附則ノ「二月一日」ノ規定ニ付キマシテハ色々御意見ノアルコトデアリマスガ、是ハ全ク此實際ノ害惡ヲ防遏シタ爲ニ作リマシタ法律デアリマス、政府ノ信ジマスル所デハ實際ノ必要ノ爲ニハ斯様ナ法律ヲ作リマスルコトハ敢テ不當デハナイト心得テ居リマス、ナゼ二月一日カラスルコトニシタカト云フノニ、ドウシテモ斯様ナ法律ガ發布ニナリマスルト自然是等ノ爲ニ種々ノ準備ヲ致スコトモアラウト思ヒマス、ソレ等ノ事カラ生ズル害惡ヲ防遏スル爲ニ左様ナ疑ヒノアツタ時分ノコトヲ取締ルコトガ必要デアリマス、丁度二月ニ這入りマシテハ國有問題が出ヤウ出ヤウト云フコトハ何人モ考ヘテ居ル所デアリマス、ソレカラ以後ニ付キマシテハ取締ラスルコトガ肝要ダト思ヒマス、是ハ全ク實際ノ必要カラ致シテ規定シマシタノデアリマス

○桑田熊藏君 政府委員ノ御答辯ハ要スルニ實際ノ必要ガアレバ殆ド世界各國、又古來一定ノ原則トナツテ居ル所ノ法律ハ既往ニ遡ルベカラズト云フ原則ヲ打破シテモ差支ナイト云フ御意見デアリマスカ

○政府委員(仲小路廉君) 又議論ニナリマスルコトハ避ケル考デアリマスガ、既往ニ遡ル法律ヲ作ツテナラズ、成ルホド法律トシテハ一應斯様ニ見マスルコトハ何人モ論ノ無イコトデアリマス、併シ或ル必要ニ迫リマシタ時分ニハソレカラ以後ノモノニ付テ相當ノ調査ヲスルト云フコトハサウ云フ實際ノ必要上規定ヲシマスルコトハ差支ナイト存シマス、確カ商法ノ規定ノ破産ノ場合アツタ存シマスルガ、破産ノ疑ノアツタモノハ破産宣告ノ後ヲ問ハズ破産宣告ノ前後ニアツタ債務ニ付テハ相當ノ調査ヲスルト云フヤウナコトモアツタ存シマス、サウ云フヤウナ必要ナ時分ニハ其實際ニ適スルダケノ途ヲ立テルト云フコトハ、サシテ不當ハナイト斯様ニ推察スルノデアリマス

○桑田熊藏君 商法ノ第何條デゴザイマスカ

○藤田四郎君 唯今政府委員ノ御調べ中ニチヨット御尋イタシタウゴザイマス、丁度此條ニ付キマシテ御尋ヲ致シマスルノデゴザイマスガ、第一條ニ依リマシテ政府が鐵道ヲ買上ゲルコトヲ、ソレドヘ列記シテゴザイマスガ、此買上ハ數年ニ亘ルコトゴザイマスガ、尙ホ此第二條ニ列記セラレザル私設鐵道モアリマスルコトデゴザイマシテ、ソレハ多數ハゴザイマセバ、買上ヲ致シマスル場合ニ於キマシテハ各々第四條ニ依リマシテ、直段が定マルコトゴザイマスガ、今日ハ所謂ボロ會社トカ云フヤウナモノガゴザイマスルノデアリマス、

例ヘテ申シマスレバ栃木縣ニモゴザイマスルシ横濱ニモアリマスルガ、是等ハ此第二條ニ載テ居リマスル所ノ鐵道ト連絡ヲ致シテ居ルノデゴザイマシテ、或ハ長イ間ニハ狹軌ノモノハ廣軌ニ直ストカ又ハ此買上グラレナイ所ノ會社ニ於テモ接續シテ一緒ニ買收スルノ必要ヲ認ムルト云フヤウナ場合が長イ間ニハ必ズ起ラウト思ヒマス、又現ニ此中ニアル所ノモノ、中ニ於テ互ニ合併シャウト云フコトモアルカノヤウニ伺テ居リマスガ、是ニ載テ居ル所ノモノハ宜シウゴザイマスカ知レマセヌガ、之ニ關係シマスカ知レマセヌガ、コニ載ラヌ所ノ鐵道ニアツテ例ヘハ日本鐵道デ買收スルト云フコトニアルト其買收セラレタ所ノ會社ハ建設費以内テ買上グラレナイ所ノ性質ノモノデアリマスガ、若シ日本鐵道が買收シタ以上ハ日本鐵道ノ率ニ依テ買上グラレルコトニナラウト思ヒマスガ、此附則ニ於キマシテ主務大臣ノ認可ヲ受クルト云フコトニナラテ居リマス、此認可ヲ受クルト云フコトガアルノデ建設費ノ増加ヲ生ズヘキ場合ニハ之ヲ押ヘルト云フコトが出來ルヤ否ヤ、サウ云フ場合ハ餘ホド疑問デハゴザイマスマイカト思ヒマス、是ハ普通ノ場合ヲ言フモノデゴザイマセウト思ヒマスガ、若シ將來ニ於キマシテ、多數ハゴザイマスマイケレドモ、是等ノ鐵道が若シ他ノ之ニ載テ居ラヌ鐵道ヲ買收シマスルト云フコトニナルト、率ニ増スト云フコトニナリマセウカ、如何ゴザイマセウカ、能ク御趣意ヲ承テ置キタイト思ヒマス

○政府委員(仲小路廉君) 唯今ノ藤田君ノ御尋ハ第一條ニ記載シテ居ナイ鐵道ヲ、ソレヲ此第一條ニ記載シテ居ル鐵道が合併ヲスルト云フヤウナ場合、サウ云フ時ニハドウナルカト云フ、斯ウ云フ御尋ネゴザイマスガ、是ハ大體此一條ニ記載シテ居リマセヌ鐵道ハ政府デ買收ヲ致シマセヌ考デアルノデ、從テ政府が買收ヲシナイトシテ居ルモノヲ今度ハソレヲ潛シテ他ノモノニ合同シテ、サウシテ他ノモノノ率ニ同ジ率ヲ以テヤルト云フコトガアツカラ不都合デハナイカト云フ、是ハ如何ニモ不都合ナ譯デアリマシテ、左様ナコトニナリマスレバ、詰リ此法律ニ規定シテアルモノヲ潛シテ來ル譯ニナリマスカラ、斯様ナ場合ニハ詰リ買收シマスル方ノ鐵道が其鐵道ヲ合同スル爲ニ矢張リ資本ノ増加トナラウト思ヒマス、從テ政府ノ趣旨デハ斯様ナ場合ニハ徒ニ不當ノ利ヲ占メル爲ニ資本ノ増加ヲ來タスコトデアルカラ、是等ニ向シテハ相當ノ取締リ即チ附則ノ規定ニ準シマシテ取締ルコトガ相當ナルト思ヒマス

○藤田四郎君 第二條ニ於キマシテ第二項ヲ設ケラレテ未開始ノ分モ買入レラレルト云フコトニナラテ居ルノデアリマシテ、此列記シテ無イ所ノモノモ政府ハ買フト云フコトニナラテ居ル、買フコトモ得ルが買ハヌコトモ出來ルヤウニナシテ居ルガ、又載セテアルモノト合併シテ一ツノ會社ニナシテ、好イ方ノ率ニナルト云フコトニナレバ、必ズ受クヘキ割合が違シテ來ルト云フコトニナリハシマスマイカ、又之ヲ附則ニ依テ縛ルト云フコトハ事實出

來マスコトデゴザイマセウカ、如何ナモノデゴザイマスカ

○政府委員(仲小路廉君) 此趣旨ハ唯今申上ゲマシタ通り、サウ云フ場合ハ其會社ガ利益ヲ占メル爲ニ他ノ率ノ好イ會社ト合同シテ、サウシテ率ノ好イ會社ノ割合ヲ蒙ラウト云フコトヘ此規定ノ趣旨カラ申シマシテモ甚ダ不當ナ譯ニナリマス、是ハ當然取締リマスガ相當ナ譯ニアラウト思ヒマス、ソレ等ハ即チ此資本ヲ増加スルヤウナ不都合ノ場合ト考ヘマス、ソレ等ノ債務ヲ政府が引受ケル場合ニ、サウ云フコトハ相當ナ理由ガアツタモノデアルカ、唯徒ニ買收代價ヲ増ス爲ニヤツタモノデアルカト云フコトニ依シテ是ハ認可シマセヌ考デゴザイマス

○藤田四郎君 御趣意ハ能ク分リマシタガ、此附則ニアリマス所ノ建設費ノ増加ト云フコトニ付キマシテハ即チ其會社が現ニ許可ヲ受ケテ居ル所ノ線路ニ向シテノ建設ニアツテ、其線路以上ニ瓦ル所ノモノハ是ハ這入ルベキモノデ無イヤウニ思ハレマス、デ若シモソレガ更ニ其線路ヲ延バス所ノ認可ヲ與ヘルト云フヤウナ必要ガアレバ與ヘルト云フ御考デゴザンスモノデセウカ、サウ云フコトデゴザンスト大變ナコトニナリハシマセヌカ、政府デハ是ハ買收價格ノ利益ヲ餘計貰フモノ、是ハ貰ハヌモノト云フコトノ判斷ヲ付ケルコトハ無理デハ無イカ、若シ或ル會社が他ノ會社ヲ買收スル場合ニハ損ニナルコトヲスルハ當然無イコトデアリマスカラ、必ズ多少ノ利益アルコトト見ナケレバナラヌ、シテ見ルトソレヲセヌト云フコトニナラナケレバナラヌト思ヒマス

○政府委員(仲小路廉君) 私モ御問ヒノ趣旨ハ能ク了解シテ居ル譯デアリマス、サウ云フヤウナ場合ニハ結局相當ノ理由無クシテ唯其買收代價ヲ増額スベキダゲノ必要デヤシテ來ルモノナラバ、是ハ唯買收代價ヲ増加スルダケノコトデアリマスカラ、是等ハ政府ハ認可ヲシナイ、ソレカラ又眞ニ延長スルモノ、眞ニ此運輸ノ上ナリ連絡ノ上カラ必要ナリト思フテ、サウシテヤツテ行クベキモノデアリマスレバ、是ハ相當ノ理由アルモノデアリマスレバ、サウ云フ場合ハ認可ヲスルコトヲ得ル、唯相當ノ理由無シニ買收價格ヲ増額スルモノデアリマスレバ認可ヲシナイ

○桑田熊藏君 唯今ノ御質問ニ對シテ政府委員ノ御答辯ヲ伺タイ

○政府委員(仲小路廉君) チヨット今……

○桑田熊藏君 條項ハ宜シウゴザイマス、假令商法ニ如何ナル明文ガアラウトモ、商法ハ是ハ個人ト個人トノ關係、本法ハ政府ト會社トノ關係アル、商法ノ規定ヲ以テ直グニニ比附援引シテ本法ニ當嵌メテ解釋スルコトハ甚ダ穩當ナラザル解釋デアル、且又原則トシテ法律ハ既往ニ遡ラスト云フコトが決マテ居ル以上ハ、成ルベク此原則ヲ壞サナリヤウニスルノガ是ハ立法者ノ責任アル、本法ニ依リマシテモ會社が若シ詐偽ノ行爲ヲナシテ本法施行前種々ノ債務ヲ捨ヘルトカ、或ハ建設費ヲ増加スルトカ云フコトガゴザイマスレバ、政府ハ行政ノ監督ニ依シテ如何様トモ處分シ得ルノデアル、現ニ此法案ニ依テモ審查會モアレバ其他種々ノ方法ニ依シテ監督ヲ爲シ得ナイト云フコトハ、ヨモヤ斷言ハ出來マスマイ、他ノ方法ニ依シテ監督シ得ルニ拘ラズ斯ル極メテ不條理ナル極メテ不穩當ナル法律ヲ作ルト云フコトハ、政府委員ノ真意が甚ダ分ラナイ、政府ハドウシテモ此規定ヲ置カナケレバ監督ハ付カヌト断言スルカドウカ

○政府委員(仲小路廉君) 政府ハ此法律ノ外ノ規定ニ依シテスペキ監督ハ十分監

督スル積リテアリマス、併ナガラ是ハドウカ實際ノ事情ヲ御考ヘテ願ヒタイト思フ、ナセカト申シマスト茲ニ此法律ヲ出シテサウシテ、相當ノ率ヲ決メテ買フト云フ、サウスレバ買手ノ方デハ出來得ルダケ買收價格ヲ多クシテ貴ハウト云フコトニナルノハ是ハ當然ノコトデアラウト思フ、ソレデアリマスカラソレヲサセテハナラナイ、サセタモノモ一方デ取締マスルケレドモ、左様ナ考ヘテモ起サヌダケノコトノ規定ハ必要ト思ヒマス、唯一片ノ理窟ニ走ツテ法律ハ既往ニ遡ラヌトカ何トカ云フコトニ付テハ、ソレハ穩當デ無イコトモアリマセウガ、是ハ實際ニ於テ種々ナコトヲシテ買收代價ヲ多クスルヤウナコトノ無イヤウニ取締ル必要ヨリ此規定ヲ作ツタノデアリマス、多少御意見ノ違フ所モゴザイマセウガ、政府ノ立テマシタ趣旨ハ左様ナ趣旨デゴザイマス

○桑田熊藏君 最早質問ハ致シマセヌガ、併シ一言申シテ置キマス、政府ニ於テハ既ニ不穩當デアルガ、併シ已ムヲ得ナイカラ作ツタモノデアル、斯ウ云フ斷言デアルカ、其コトヲ確カメテ置キマス

○政府委員(仲小路廉君) 是ハチヨット辯シテ置キマスガ、實際ノ必要ニ迫ラタ以上ハ一片ノ道理ノミニ固マツテ行ク譯ニハ行カヌノデスカラ、必要ノ點ニ於テ弊害ヲ防遏スル爲ニ規定シタ、斯ウ云フ趣旨デアリマス

○男爵佐野延勝君 政府委員ニ御尋ネシマスガ、十八條ニ兼業ヲ營ム場合ニハ其資產ヲモ併セテ買收スルコトが出來ル、其買收價格額ハ協定ニ依ルトゴザイマスガ、此政府ノ鐵道買收見込價格表ト云フ甲、乙、丙トアリマスガ、其中ノ北海道ノ炭礦、是ハ兼業デアラウト思フノデゴザイマスガ、兼業デハアリマセヌカ、ソレヲチヨット承リタマリマス

○政府委員(山之内一次君) 御尋ネノ通り北海道炭山業ハ鐵道ノ兼業ニナシテ居リマス

○男爵佐野延勝君 炭礦部デ、炭山デハゴザイマセヌ

○政府委員(山之内一次君) サウデス

○男爵佐野延勝君 然ラバ茲ニ代價ノ見込ガ計上シテゴザイマスガ、政府ノ見込ダケデ、協定ニ依ルトナシテ居リマス、協定ニ依ルト云フト少シヲカシヤウデアリマスガ、私ニハチヨット分ラス、六百五十三万幾ラト云フノガ千八百……

○政府委員(山之内一次君) 是ハ政府が凡ソ適當ト認メマシタ所ノ相當ノ率ニ依リマシテ割出シマシタ所ノ數ヲ茲ニ舉ゲテ、將來ノ經畫モアリマスカラ舉ゲテ置キマシタダケノコトデ、之ヲ實際買收イタシマス時分ニハ固ヨリ外ニ仕方が無カラウト思ヒマス

○男爵佐野延勝君 協定濟デハナイノデゴザイマスナ

○政府委員(山之内一次君) 左様デゴザイマス

○男爵佐野延勝君 私ハ遞信大臣ニ一ツ……

○委員長(侯爵黒田長成君) 佐野男爵ニ申シマスガ、遞信大臣ハ所勞テ退席ニナリマシタ

○男爵佐野延勝君 今マテ居ラマシタガ……ソレナラ政府委員デ宜シウゴザイマス、政府委員デ宜シウゴザイマス、政府委員デ宜シウゴザイマス、如何トカサウ云フヤウナモノカラ組織シテアルダラウト自分ハ推定イタシマスガ、此間遞信大臣ハ

臣ハ衆議院ニ於テ炭山ハ買ハナイト云フコトヲ言ハレタコトガ速記ニアシタ思マス、然ルニ炭礦部ハサウ云フ組織デアグテハ如何ナルモノデアリマセウカ、炭山ト云フモノハ炭礦部カラ省イタ計算ノ御見込テアリマセウカ、併シ計算ヲ見ルト云フトナカノ炭礦會社デケタ代價ヨリハ非常ニ倍加シタ價格ノヤウニモ見エルシ、其邊が少々了解ニ苦ミマスカラ一ツ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(平井晴一郎君) 其表ニ掲ゲテアリマスル所ノ炭礦部ノ買收代價ト云フモノハ炭山業ノ全部ヲ意味シタモノデアリマス、鐵道業ト礦山業ト兩方ヲヤツテ居リマラレラ探掘スル所ノ諸機械、ソレカラ炭坑内竝ニ炭坑カラ本鐵道ノ參ツテ居リマス場所マテ運ブ輕便鐵道モ勿論這入シテ居リマス、尙前刻佐野男爵カラ御話ノ「コーグス」製造所ト云フモノモ矢張リ炭礦部ノ中ニ這入ラテ居リマス、或ハ是ハ本員ハ確カニ申シ兼ネマスガ、貯炭場ト云フヤウナ物モ多少ゴザイマスダラウト思ヒマス

○伯爵德川達孝君 大抵御質問モ盡キタヤウデスガ是カラ討議ニ移シテハ如何デゴザイマセウカ

○子爵曾我祐準君 今一箇條質問イタシタウゴザイマス、第十二條ノ買收代價ハ買收ノ日ヨリ一箇年以内ニ於テ云々トアリマス、政府ノ都合ニ依ツテ一箇年間ハ、物ハ買ウテ置イテ價ヲ拂ハナイト云フコトハ此條デ明ニナシテ居ル、許シテアル、然ル所ニ一箇年間ハ舊ノ株主が公債證書ヲ貰ハナニ依テ清算人トカ何トカ云フ名デ舊ノ會社ノ一部分が殘ツテ居ラナケレバナラス、一箇年ノ間ニ貰タ所ノ公債ノ利子ヲ幾千人ト云

株主ニ渡シテヤラナケレバナラス、ドレ位ノ人間カ要ルモノガ知ラヌガ、澤山ノ會社ノ中デハ餘ホドノ數ニナルデアラウト思フ、一箇年以内ト云フコトデアルカラ、一箇年ヨリ延びコトハナイガ、一箇年マニニハナルカモ知レナシ、此費用ハ政府ニ於キマシテハ舊ノ會社ニ負ハセル御考ヘノヤウニ承ツテ居リマスガ、物ヲ買ヅテサウシテ金ヲ拂フノハ原則デアル、其アル爲ニ費エル所ノモノハ政府が之ヲ出スノハ理窟モ何モ無イ、當然ノ事ト思フニモ拘ラズ政府ハ其費用ニ任ゼスト云フノハ甚ダ酷ナヤウニ思ヒマスガ、如何テアリマセウ、一應御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(山之内一次君) 唯今ノ御尋ハ曾我サンノ御尋ノ通リニ會社が負擔スル積リテアルノデアリマス、清算ノ費用ハ會社が負擔スルノハ政府ニ於キマシテハ當然ト認メテ居ルノデアリマス、政府が其爲ニ賠償ヲスルト云フコトハ無イ積リニシテ居リマス

○子爵曾我祐準君 會社が解散スレバ其費用ハ會社が受ケル是ハ當然アリマスガ、會社が好マヌ解散ヲ強迫的ニサレテ、サウシテソレモ尙二年間モ物ハ買ウテ置イテ金ハ拂ハヌト云フノハ道理カラ言ウテ政府ノ方が其費用ハ出サナクテハナラスト思ヒマスガ、如何デアリマセウカ、「コンモンセンス」ニ問ウテ見ア、己ノ都合ニ依ツテ金ヲ與ヘナイ、ソレガ爲ニ役人ヲ留メタラ、其費用ハ政府が出来スト云フノが當然ノヤウニ思ヒマスガ、ソレデモ會社

ガ受ケルが當然ト仰シャレバ、モウ少シ其理由ヲ承リタイ

○政府委員（山之内一次君）「コンモンセンス」ニ訴ヘルト云フ御話デアリマスガ、私ノ考ヘマス所ノ「コンモンセンス」テハ是が適當ノコト思フノデアリマス、此代價ト云フモノハ相當ナ代價デアリテ其相當ノ代價デ買上ゲル結果、解散ヲスルノアリマスカラ少シモ無理ナコトハ無イ積リデアリマス

○伯爵徳川達孝君 モウ大概盡キタヤウデアリマスカラ討論ニ移ルコトヲ希望イタシマス

○男爵佐野延勝君 此總體ノ何ニナリマス前ニ大藏大臣ニ一應ノ説明ヲ請ヒタイノデアリマスガ、御許シニナリマセウカ、一般ノ事ニ付キマシテ……

○委員長（侯爵黒田長成君）チヨット佐野男爵ニ確カメマスガ、大藏大臣ニ質問ニナラウト云フノデスカ

○男爵佐野延勝君 左様デゴザイマス

○委員長（侯爵黒田長成君）宜シウゴザイマス

○子爵谷干城君 谷モムツカシイ事デハアリマセヌガ一箇條伺シテ置キタインデゴザイマス

○委員長（侯爵黒田長成君）宜シウゴザイマス

○男爵佐野延勝君 一昨日デゴザイマシタカ、自分ハ鐵道國有ニ、此我帝國ガセネバナラヌ必要ト云フ觀念カラシマシテ此日本ノ我が特有產物ガ鐵道が統一ナラサル爲ニ損益ノ現象ヲ如何ニ既往ニ現ハシタカ、又將來ニハ如何ニ之ヲ見込マル、カ、若シ政府ハ鐵道國有ト云フモノハ明治ノ初メニ近イ時カラノ一貫ノ主義デアルト云フコトカラ始終此點ニ向ツテハ統轄監督イタシマシテ、結果ヲ徵セラレタデアラウ、結果ヲ見ラル、ヤ否ヤト云フコトモ、未ダ明瞭ニ承リタイト云フコトデアッタラ、ソレハ殖產興業ニ關スルコトダカラ農商務大臣カラ答ヘルト云フコトデアッタ、所が農商務大臣ハ昨日申シタ通り要領ヲ得ナイ、本員ニハ一向満足ヲ與ヘラレマセヌデアリマシタケレドモ經濟事情ト云フコトモ種々御演説ニナツタヤウニ承ツテ居リマスカラ、矢張り經濟ノ一部ニ屬シマスカラ、若シヤ其邊ノ事ニ付テ御調べナリ御記憶ナリ御見込ナリ参考ニナルベキモノガゴザイマスナラバ、大藏大臣カラ一應御説明ヲ煩シタイト云フ希望デゴザイマス

○國務大臣（阪谷芳郎君）唯今佐野男爵カラシテ御尋ニ付テ私ノ答辯ヲ御求メニナリマシタ、是ハドナタカノ質問ニ對シテ一應御答イタシテ置キマシタガ、鐵道ノ國有ト云フコトハ將來ノ經濟ノ發展上、必要ト云フコトカラ起リマシタ問題デ、固ヨリ軍事ノ必要其他ノ事モアルニ相違ゴザイマセヌガ、此度政府ノ提出イタシマシタノハ經濟ノ發展露戰役が起リマシテ此度ノ戰役ニ付テ要シマスル所ノ費用ト云フモノガ十八億ニ達シマスノハ如何カ等ノ御尋モアリマシタデスガ、是ハ一應申上ゲテ置キタイト考ヘマスカラ、或ハ佐野男爵ノ御問ヒノ以外ニモ涉ルカ知レマセヌガ、一應御聽キヲ願ヒタイノデ、此日露戰役が起リマシテ此度ノ戰役ニ付テ要シマスル所ノ費用ト云フモノガ十八億ニ達シマスル次第デ、之ヲ日清戰役ノ當時ニ比較シマスレバ殆ド九倍ニナリマス、ソコデ此日清戰役ノ當時ニ於キマシテハ其當時ノ財政上ノ方針ハ專ラ内地ノ資本ニ依ルト云フ主義ヲ執リマシタ、ソレハナゼサウ云フ主義ヲ執ツカト申スト、其當時ニ於テハ未ダ外國ト

ノ關係ガ今日ノ如クデゴザイマセズ、外國ノ市場ト云フモノガ我國ヲ信用スルコトガマダ今日ノ如クニ厚クナク、外國ノ市場ニ依頼スルコトが困難ナ場合デゴザイマスカラ、日清戰役ト云フモノハ御承知ノ通リニ總ア最初ヨリ内債ヲ以テ支辨シテ參リマシタ、又

戰後ノ經營ニ付テモ清國ヨリ受取リマシタ、所ノ償金ト内債ヲ以テ之ニ充テマシタ、ソレ尙ホ其後、段々市場ノ都合ニ依リマシテ外債ヲ多少募集スルコトヲ得マシタノデゴザイマスガ、專ラ清國ノ償金ト内地ノ公債トヲ以テ充ツルト云フ經畫ニナツテ居リマシタ、ソレ即チ其當時ノ見込ガ我國ノ勢力範圍ト云フモノガ未ダ朝鮮ニ向ツテ十分ニ發達スルト云フ場合ニモ至ラズ即チ清國ト云フモノハ朝鮮カラ自ラ其勢力ノ範圍ヲ退イタ形ニナリマシタケレドモ、又アトヨリ露國ト云フモノガ現ハレテ來ルト云フヤウナ譯デ、朝鮮ニ對スル我國ノ勢力ト云フモノガ未ダ十分ニ扶植セラレタ譯デナイ、又清國ニ對スル關係ト云フモノハ戰爭後ノコトデアリマスカラ互ニ親密ヲ見ラル、ヤ否ヤト云フコトモ、未ダ明瞭ナラザル場合、即チ此外國カラ資本ヲ入レテ、ソレヲ償却スルト云フコトノ方法ニ付キマシテノ經濟上ニ考ト云フモノガ多少顧慮シナケレバナラヌト云フヤウナ場合デゴザイマス

前申シマシタヤウナ經畫ヲ執リマシタ、此度ノ戰爭ト云フヤウナ場合デゴザイマス、專ラアリマスルカラ、是ハドウシテモ最初ヨリ外債ヲ依ラナケレバナラヌト云フ考テ、即チ二十七年ノ初メ鳴綠江ノ戰爭ノ時カラ第一回ノ外債ヲ募ッテ、今日ノ如クニ巨額ノ外債ヲ募集シマシタ、ソレト增稅ト内地ノ公債ト合セテ戰費ヲ支辨シタト云フ結果ニナリマスノデ、ソレ故ニ今後ノ經濟ノ本ヲ立テマスルニハ、ドウシテモ海外ニ商工業ヲ擴張メテ、其十八億ノ借金ヲ段々償還シテ行カトノ本ヲ養シテ行カナケレバナラヌ、幸ニシテ此度ノ戰役ノ結果トシテ、朝鮮溝洲ニ對スル所ノ勢力ト云フモノハ十方ニ其範圍ヲ擴張スルコトが出來、又清國ト我國トノ關係ハ團匪事件以來、非常ニ親密ヲ加ヘ、日本ノ貿易ヲ擴張スベキ時期が十分ニ到來シテ參ツタ次第デゴザイマスルノテ、即チ戰後ノ經營ヲ立テル上ニ付キマシテハ、此機ヲ利用シテ韓國溝洲其他清國ニ向ツテ十分ニ商工業ヲ擴メテ行クト云フ本ヲ養ハナケレバナラヌ、ソレ故ニ此度ノ豫算ニ於キマシテハ海陸ノ連絡ヲ便ニスル、内地ノ鐵道ヲ整理スル、ソレカラ又製鐵所ノ事業ヲ擴張スル、關稅ノ定率ヲ改定スルト云フヤウニ、ソレヽ順序ヲ立テ、諸般ノ事が經畫シテゴザイマス、唯ヨ終ラヌコトデアリマスカラ、此事ハ四十年度ヲ俟テ之ヲ經畫スルニアラザレバ今日ハ未ダ決定國防上ノ事ニ付キマシテハ四十年度ヲ俟テ之ヲ經畫スルニアラザレバ今日ハ未ダ決定ノ事ニ付テハ、ソレヽ順序ヲ逐ウテ經畫ヲ立テ、居ル譯デアリマス即チ鐵道ヲ統一スルト云フ問題ノ起リマシタノハ、丁度工場抵當法ノ問題ト殆ド同時頃ニ此問題が起リマシタノデゴザイマスガ、何分戰役中ノコトデアッテ將來ノ事モドウ決著スルカ分ラヌ場合ニアリマシテ、此鐵道國有ト云フコトヲ其際決定スル時期が未ダ到来イタシマセヌ爲ニ、工場抵當法ト云フモノニ免ニ角、戰後外資ノ輸入ノ問題ト殆ド同時頃ニ此問題が起リマシタノデゴザイマスガ、其後段々市場或ハ民間ノ實業家ト政府ト話シ合ヒテ結果トシテ此鐵道ヲ國有トスルト云フ問題が段々生ジテ來タ次第デゴザイマス、ソレハ現在ノ如クニ致シテ置キマスルト、運賃ノ一定セザルコト、又物品ヲ港マテ運び出シマス

ルコトニ付キマシテ、種々不便ヲ感ズルト云フコトデゴザイマス、或ハ即チ其當時新聞ニ出テ居リマシタガ、此哩ノ運賃ヲ一定スル、此哩ノ運賃ヲ低減スルト云フコトニ付キマシテモ、政府ト民間實業家トノ其當時、話合ヒノ結果トシテ其問題が生ジマシテ、其當時新聞ニ出テ居ラクコトハ御承知ノ如クデゴザイマス、サウ云フヤウナ譯テ今日ノ如クデアルト物品ノ運搬或ハ運賃ト云フモノガ極メテ神速ニ便宜ニ出來ナイト云フ事情ガゴザイマス、固ヨリ鐵道バカリヲ責メル譯テハアリマセヌ、海陸連絡ノ設備ノ上ニ於キマシテモ、未ダ不十分ノ事ガゴザイマスノデ、即チ此日本ノ海岸ヲ離レルマノ内ニ我國ノ商工業ノ上ニ非常ニ不便ノ點ガ残シテ居リマス、是等ノ不便ノ點ヲ除キ去ルト云フコトニ付テハ、ドウシテモ、鐵道ヲ統一シテ之ヲ國有ニスルト云フコトが一番必要ナ手段デアルト云フノガ政府ノ考テゴザイマスノデ、即チ此物品ノ運搬、運賃ノ一定ト云フヤウナ事ニ付キマシテノ目的ヲ十分ニ達スルト云フコトニハ此鐵道ヲ國有トスルト云フコトガ一番必要ナル、斯クナリマスベラ則チ此海外ノ市場ニ向シテ我邦ノ物産ヲ最モ神速ニ最モ便宜ニ搬出スルコトが出來得ルト考ヘマス、テ或ハ一時商賣上ニ競争ニ依リマシテハ其物品ノ輸出ノ運賃ニ付キマシテモ便宜ヲ圖ルト云フコトが一定ニ且ツ神速ニ行ハレルコトが出來マス、御承知ノ通リ清國或ハ韓國ニ於ケル我國ノ物品ト各國トノ物品ノ競争ノ上ニ於キマシテハ向フデ以テ一時非常ニ競争シテ來ル場合ニ於テハコチラモ亦ソレニ向シテ相當ナ便宜ヲ與ヘナケレバナラヌ、或ハ運賃ヲモット廉クスルトカ色ミナルソコニ方法ヲ講シナケレバナラヌト云フ次第アリマス、ソレカラシテ又鐵道ヲ改良スルト云フコトハ將來非常ニ必要ナコトアリマシテ、即チ此速力ヲ増シテ時間ヲ短縮スルト云フコトハ最も必要ナ事アリマスルガ、是等ノコトモ鐵道ヲ國有トシテ之ヲ一定ノ方針ノ下ニ於テ運ブト云フコトニナリマスレバ、餘ホド此鐵道ノ改良ノ上ニ就キマシテモ便宜が少カヌコトデアルト考ヘマス、要シマスルニ將來ノ國家經濟ノ發達ノ上ニ於キマシテ、鐵道ノ行政ヲ一手ニ集メルト云フコトハ即チ總テノ點ニ於テ便宜ト考ヘマス、次第アリマス、デ是等ノ事ニ付キマシテ尙色ミ細カニ論シマスト、問題モゴザイマスガ、大體此財務當局ニ於テ見マスル所ノモノハ將來、國家經濟ノ發展ノ上ニ就キマシテ此統一ト云フコトヲ必要ト存ジマスノデゴザイマス、此段……

○男爵佐野延勝君 尚大藏大臣ニ伺ヒマスガ、今軍事上ノ御懇切ノ御話アリマシタガ、甚ダ鳴呼ガマシイコトアリマスガ、軍事上ニ付テハ自分モ一定ノ見ヲ有シテ居リマスカラ、唯是ハ差上ゲル位ニ致シテ置キマスガ、シカ致シマスルト此鐵道國有ト云フ問題ハドウシテモ此除ニ於テ國有ニシナケレバ日本ノ經濟、日本ノ發展ニ害ガアル、不利益デアルト云フ何モ今ノ實驗ニ付テノ御調ガ別ニ無イモノト看做シテ唯ミ御推定、謂ハユル政府ノ頭腦中ノ從來ノ御經驗カラ言ハレタコトデ、斯クアリタイト云フノデ、別ニ是ニ我々が安心シテ贊否ヲ決スルト云フヤウナ材料ニ供スルモノハ無イト仰セラレルコト承知イタシテ宜シイデゴザイマセウカ、ソレヲ一應伺ヒマス

○國務大臣（阪谷芳郎君） 表が要ルト仰シャルノデスカ、佐野サンノ御尋ハ何カ表ヲ持ヘテ吳レイト云フノデスカ、別ニ表ヲ以テ御答シロト云フコトデゴザイマスカ、表ハゴザイマセヌデス

○男爵谷千城君 今ノ御答ニ付テ私ハ自分ノ腹ハ決マシテ居リマスガ、頻ニ此利源ノ發展トカ何トカ云フコトデアリマスガ、一ツ伺ヒタイト思フハ、ドウシテモ政府ニシテヤラネバ大ニ此國勢が發展シタ以上ハ鐵道モ大ニ經畫シナケレバナラヌト云フ財政上ノ事ノヤウニゴザイマスガ、荷物ハ戰爭前ヨリドレホド殖エテ居リマスカ、又乗客ノ數ト云フモノハドレ程ニナシテ居ルカ、今ノ鐵道デハ逆モ此日本が此先キ運ベヌト云フヤウニマア開エルノデスガ、其數、荷物ノ順數カラ、人員等ノコトハ必ズ御調ヘニナシテ居ラウト思ヒマスカラ、實ハソレヲ伺ヒタ、又ソレヲ御辯明ニナルト佐野君ノ御疑惑モ、承レバ解ケルコトデアラウト思ヒマス

○政府委員（平井晴二郎君） 唯今、谷子爵カラ御尋ノ荷物ノ數並ニ乗客ノ數ノ調べト云フモノハ八月々概算ハ調べテ居リマスケレドモ、凡ソ會社テゴザイマスレバ六箇月ノ決算期、政府ニ於キマシテハ一年ノ會計年度ノ終ニゴザイマセヌト云フト確定シタル數ハ得ラレナインデゴザイマス、故ニ三十七年度ノ政府ノ分ニ對シテハ三十七年度ノ末、會社ノ分ニ對シテハ三十八年度ノ上半期マノ分ハゴザイマスケレドモ、是ハ何レモ戰時中ノモノデゴザイマスカラ、今ノ子爵カラ同シタノデハ戰爭ノ前ト後トノ比較ノヤウニ伺ヒマシタノデ、其統計ハ未ダ出來テ居リマセヌノデゴザイマス

○子爵谷千城君 チヨット私ハ此陸軍ノ當局者ニ伺フ方が便利デアラウト思ヒマスガ、此滿洲鐵道ハ軌道ハドウ云フヤウナ軌道ヲ採ルノデゴザイマスカ、内地ノ鐵道ト同シヤウナ軌道ニナリマスルカ、若クハ京釜鐵道ト同シヤウナ軌道ニナリマスルカ、又ハ露西亞ノ軌道ト同シヤウニナリマスルカ、ソコヲチヨット承シテ置キタイ

○子爵曾我祐準君 序デニ私モ陸軍大臣ニ御尋ネシテ置キタイ、日本國ノ鐵道ニ付テハ數日間政府ノ御意見モ十分ニ承リマシタガ、朝鮮國モ最早日本ノ勢力ノ下ニ歸シマシタ以上、朝鮮ニモニ箇ノ鐵道ガアリマスガ、是ハ統一ナサル御見込デアリマスカ、如何デアリマスカ、滿洲ノ事ニ付テ谷子爵ニ御答ノ時分ニ是モ一緒ニ願ヒタイ

○國務大臣（寺内正毅君） 先づ谷子爵ノ御問ニ對シテ御答イタシマス、政府ニ於キマシテモ此滿洲鐵道ノ處分ト云フコトニ付キマシテハ過日來、委員ヲ設ケマシテ調查ヲ致シマシタ、滿洲鐵道ハ御承知ノ通リ韓國ノ鐵道ト到底連絡ヲ取ラナケレバナラヌ、即チ此安東縣カラ奉天ニ對シテ今日ハ輕便鐵道ヲ拵ヘテ居リマスガ、是ハ支那トノ條約上、改築ヲシナケレバナリマセヌ、サウ致シマスルト大連カラ長春ニ續イテ居リマス、總ア滿洲ノ鐵道ハ朝鮮ノ同ジ軌道ノ制ヲ採リマス、即チ日本内地ノ鐵道トハ軌道ハ違ア居リマス、次ニ曾我子爵ノ御尋ノ統一論、既ニ韓國ノ鐵道ハ買收……京釜鐵道ヲ買收シマス法案ヲ提出シテゴザイマス、之ニ續イテ居リマス所ノ京城義州間ノ鐵道ヲ集メマシテノ管轄ノ下ニ置キマス考デアリマス、併シ之ヲ滿洲ノト統一シテ支配ヲシマスト云フコトハ今度ノ戰役ノ結果ノ條約トシテハ表面ニハ出來マセヌ、即チ東清鐵道ハ謂ハユルノ一會社組織ヲ以テ之ヲ經營スルト云フコトノ條約ニナシテ居リマス表面デハ連絡ハ出來ナイヤウナ譯ニナシテ居リマスガ、軌道ノ如キハ同一ノ軌道ヲ採リ又運輸ノ上ニ付テハ總ニ連系ヲ採ラナケレバナラヌト思シテ居リマス、其處置ヲ採ル積リテアリマス

○子爵曾我祐準君 京義鐵道ハ陸軍ノ管轄思ヒマス、京釜鐵道ガ今度此案が通過シテ買収ニナリマシタナラバ、是ハ統監府カ何カノ管轄ニナリマセウカ、ドウ云フヤウニナリマスカ

○國務大臣（寺内正毅君） 韓國ノ鐵道ハ總ア統一シマシテ、今政府ハ決定シテハ居リマセヌガ、多分義州鐵道、京釜鐵道ヲ合シマシテ統監ノ下ニ統治スルコトニナリマセウト思ヒマス

○伯爵德川達孝君 ドウ云フ御都合デスカ、先刻申シタコトニ付テハ……

○委員長（侯爵黒田長成君） 先刻ノ御希望ヲ今御述ベニナラウト言フノデスカ

○伯爵德川達孝君 如何ナ御都合デスカ、今日ハ是デ御終ヒニナル御積リデスカ、討論マテ御濟マセニナルノデスカ、委員長ノ御考ヲ伺ヒタイ

○委員長（侯爵黒田長成君） ソレデハ私カラ德川伯爵ニ御答イタシマスガ、昨日此今日開會イタシマシタ理由トシテハ、藤田君カラ今日ノ所ハ質問ダケニ止メテ、サウシテ開

カレルナラバ差支ナイト云フ、是ハ多數ノ諸君が御贊成ニナリマシタ、其積リデ今日ハヤッテ居ルノデゴザイマス、ソレデ諸君ニ於カレテ今ヨリ續イテ討議ニ移ラレル御考ナラバ委員長ニ於テハ少シモ差支ハアリマセヌガ、昨日ノ御決メ通リデアレバ今日ハ是デ止メマス積リテゴザイマス

○男爵伊達宗敦君 御尤モナ御話デスガ、昨日藤田君ノ御希望ヲ御述ベニナラウトキニハ謂ハユル異議ナシデアツテ實際多數デアツカ、少數デアツカ、ソレモ實ハ分ラヌノデアリマスカラ、強ヒテソレヲ持シテ來テ昨日約束シタカラ今日決議ハ出來スト云フコトハ

有ルマイト本員ハ思ヒマス、唯今德川伯爵ガ委員長ニ御尋ニナラバ御自分が是カラ決議ニ移ラウト云フ御説デモナイノデアリマス、サウ致シマスルト、委員長ノ御考デ、昨日兎ニ角藤田カラスウ云フ希望ヲ述ヘラレタ、ソレニ異議ナシデ決マツタコトデアルカラ今日ハ是デ止メヤウト云フ委員長ノ御宣告……デモナイガ御考デアルナラバ私ハソレニ對シテ兎ニ角申シマセヌ、併シ會期モ切迫シテ居ルコトアリマスルシ、德川伯ノ御述ベニナラタ所ハ本員ハ御尤ト思ヒマス、最早今日ハ逐條ノ質問ヲ終ヘタコトアリマスルシ、若シ修正デモ出サレルト云フコトナラバ宜シク此際御提出ニナラデ然ルベキコトデ、

最早鐵道法案ハ昨日今日始ッタコトデハナイ、政府カラ提出シマシテ隨分日數モ經シテ居ルコトアリマスカラ、ソレニ對シテ御修正ノ點ガアルナラ宜シク其時分カラ御調ベニナラテ居ラバ宜カラウト思ヒマス、ソレナラ此際ハ容易ク修正モ御提出が出來ルコトデアルト思ヒマス、唯ソレヲ御ヤリニナラナカッタト云フコトハ、私ナドハ誠ニ遺憾デアルト云フコトヲ

ヲ一言述ベテ置キマス
○藤田四郎君 昨日伊達男爵カラ質問ヲ續ケテ開キタイト云フ御話デゴザイマシテ、質問ナラバ今日御開キニナリタイ、異存ハゴザイマセヌ、討論決議ト云フコトニ付キマシテハ更ニ日曜日ノ午後一時カラ御開キヲ願ヒタイト云フコトヲ申シテ置キマシタ、ソレデ委員長カラノ御宣告ニモ今日ハ質問會ヲ開クト云フコトデアリマシタ、其積リテ出テ参リマシタノデ、ドウカ明日午後一時カラ御開キヲ願ヒタイト思ヒマス

○男爵伊達宗敦君 モウ私ハ藤田君ニ御答スル必要ハ無イト思ヒマシタガ、昨日ノコトヲ繰返シテ御述ベニナリマスト、一應申述ベナケレバナラヌヤウニナラデ來マス、私ハ今日

御散會ニ對シテ不同意ヲ申ス譯デハゴザイマセヌケレドモ、唯今ノ藤田君ノ御説ハ昨日藤田君が御述ベニナラタノ又御繰返シニナラタヤウナモノデ、此委員會ハ藤田君ノ思フヤウニ行クモノデハナイ、藤田君ノ御希望通り行クモノデハナイ、而シテ私が昨日御尋ネシタ云フコトハ斯ウ云フヤウニ申シタノデアリマス、明日必シモ決議ヲシナケレバナラヌト云フ私ハ考ヲ持シテ居ラヌ……必シモトハ申サヌノデアリマス、必ズ決議ヲスルト申サヌノデアリマシテ、此委員會ノ進行上ニ於テ或ハ今日決議ヲスルト云フ考ヲ私ガ起シタ云ウテモ何モ差支ナイト思ヒマス……

（子爵谷干城君「今日ハ谷が演説シテモ日が暮レマス」ト述フ）

○男爵松平正直君 本員ハ藤田君ノ說ニ賛成イタシマス、餘り委員長ニ何日ノ何時何十分ニ御開キ下サイナドト云フコトノ注文ハセヌ方が宜ウゴザイマス、ドウカ宜シクアトハ願ヒマス、今日ハ是デ散會ヲ願ヒマス

○委員長（侯爵黒田長成君） 今日ハ是デ散會ヲ致シマス

午後二時四十二分散會

出席者左ノ如シ

委員長 侯爵黒田 長成君

子爵曾我 祐準君 伯爵正親町實正君

子爵岡部 達孝君 長職君

子爵谷 千城君 忠篤君

子爵牧野 平山 成信君

子爵小澤 武雄君

子爵伊達 宗敦君 小松原英太郎君

子爵佐野 延勝君

子爵野田 豪通君 南鄉 茂光君

子爵紀 俊秀君 武井 守正君

子爵桑田 下鄉 傅平君

大藏大臣 阪谷 芳郎君

大藏大臣 松岡 康毅君

農商務大臣 古市 公威君

遞信次官 仲小路 康君

大藏省理財局長 水町袈裟六君

司法大臣 松田 正久君

遞信大臣 山縣伊三郎君

遞信省鐵道局長 山之内 一次君

政府委員

陸軍大臣 寺内 正毅君

鐵道作業局長官 平井晴一郎君

遞信次官 仲小路 康君

明治三十九年三月二十五日印刷

明治三十九年三月二十五日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局